

Lenovo

VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator

リリース・ノート



バージョン 8.5.0

注

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、7 ページの付録 A「特記事項」に記載されている情報をお読みください。

第 29 版 (2024 年 6 月)

© Copyright Lenovo 2014, 2024.

Portions © Copyright IBM Corporation 2012, 2024

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが米国一般調達局 (GSA: General Services Administration) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

目次

目次	i	制限	3
本書について	iii	既知の問題および回避策	4
規則および用語	iii	付録 A. 特記事項	7
Web リソース	iii	商標	8
第 1 章 . バージョン 8.5.0 の新機能	1	重要事項	8
第 2 章 . 既知の制限、問題、および回 避策	3		

本書について

このリリース・ノートでは、VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator (LXCI) の最新情報について説明します。Lenovo XClarity Integrator を使用して、VMware vCenter 管理環境で、システム情報の取得、ファームウェアの更新、電力使用量の監視、障害予知の管理、および詳細システム設定の変更を行います。

規則および用語

太字の「注」、「重要」、または「注意」で始まっているパラグラフは、重要な情報を強調する特定の意味を持つ注意書きです。

注：これらの特記事項は重要なヒント、ガイダンス、またはアドバイスを提供します。

重要：これらの特記事項は、不都合なまたは困難な状態を避けるために役立つ情報またはアドバイスを提供します。

注意：これらの特記事項は、プログラム、デバイス、またはデータへの考えられる損傷を示します。損傷が起これる指示または状態の前には警告通知が表示されます。

本書で使用されている用語、頭字語、および省略語のいくつかについて、下の表で説明します。

表 1. 頻繁に使用される用語と頭字語

用語/頭字語	定義
BMC	ベースボード管理コントローラー
LXCA	Lenovo XClarity Administrator
LXCI	Lenovo XClarity Integrator
PFA	障害予知アラート
UXSP	UpdateXpress System Packs

Web リソース

以下の Web サイトでは、System x、Flex System、BladeCenter サーバー、およびシステム管理ツールの理解、使用、およびトラブルシューティングに役立つリソースが提供されています。

VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator サイト

VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator 用の最新のダウンロードがあります。

- [VMware 対応 Lenovo XClarity Integrator Web サイト](#)

Lenovo XClarity ソリューションを使用したシステム管理

この Web サイトでは、Lenovo XClarity ソリューションの概要について説明します。このソリューションは、System x および Flex System ハードウェアに統合され、システム管理機能を提供します。

- [Lenovo XClarity Solution を使用したシステム管理についての Web サイト](#)

Lenovo テクニカル・サポート・ポータル

この Web サイトは、ハードウェアおよびソフトウェアのサポートを見つける役に立ちます。

- [Lenovo サポート・ポータル Web サイト](#)

ServerProven **Web サイト**

次の Web サイトは、BladeCenter、Flex System、System x、および xSeries® ハードウェアのハードウェア互換性の概要を示します。

- [Lenovo ServerProven: BladeCenter 製品の互換性](#)
- [Lenovo ServerProven: Flex System シャーシの互換性](#)
- [Lenovo ServerProven: System x ハードウェア、アプリケーション、およびミドルウェアの互換性](#)

VMware **Web サイト**

この Web サイトは、VMware 製品の検索に役立ちます。

- [VMware Web サイト](#)

第 1 章 バージョン 8.5.0 の新機能

このトピックでは、VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator バージョン 8.5.0 の新機能および拡張機能について説明します。

新機能のサポート

- vSphere 8.0u3 の事前対応ハードウェア管理機能をサポート

機能拡張

- ダーク・テーマをサポート
- セキュリティー拡張
 - 最大 256 文字のパスワードをサポート
- vLCM 操作のファームウェア・ダウングレードを許可
- ハードウェア・トポロジーの新しいハードウェア・サポート:
 - Lenovo ThinkAgile VX360 V2 Edge (7DJ6)
- vSphere LifeCycle Manager の新しいファームウェア・リポジトリ・パック・サポート:
 - Lenovo ThinkAgile VX リポジトリ・パック 24.1a

新規のハードウェア・サポート

- Lenovo ThinkAgile VX360 V2 Edge (7DJ6)
- Lenovo ThinkSystem SD530 V3 ノード (7DD3、7DDA)
- Lenovo ThinkSystem SD535 V3 (7DD1、7DD8)
- Lenovo ThinkSystem SD550 V3 ノード (7DD2、7DD9)

新規ソフトウェア・サポート

- Lenovo XClarity Administrator 4.1.0
- vSphere 8.0 u3

第 2 章 既知の制限、問題、および回避策

VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator には以下の制限、問題、および回避策が該当します。

制限

VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator には、以下の制限があります。

- ESXi スタンドアロン・ホストでは、ファームウェア・コンプライアンスの詳細が vSphere Lifecycle Manager のイメージ・コンプライアンス・レポートに表示されています。

スタンドアロン・ホストのコンプライアンス・スキャンを実行し、コンプライアンスの確認が成功した場合でも、コンプライアンスの詳細が欠落している場合があります。これは、vCenter vLCM の自動ページ更新またはバックエンドのバグによって発生します。このバグの詳細については、<https://kb.vmware.com/s/article/92226> を参照してください。

回避策: イメージ・コンプライアンス・スキャンが正常に完了するまで、vSphere Lifecycle Manager がインストールされているスタンドアロン・ホストのコンプライアンス・スキャンを頻繁に実行します。このプロセスでは、Web ページに移動したり、更新したりしないでください。

- VLCM がホストのファームウェアの修復に失敗した場合は、「不明なメッセージ」情報が表示されます。

VLCM がホストの非適合ファームウェアを修復できない場合、「remediation result (修復結果)」ページに「不明なメッセージ」情報が表示されます。これは vSphere 7.0 では既知の制限であり、vSphere および vCenter の今後のバージョンで対処されます。

回避策: クラスターの「Check compliance (コンプライアンスの確認)」をクリックし、次にホストの「Firmware compliance (ファームウェア・コンプライアンス)」の表を確認して、正常に修復されていないファームウェアのリストを表示します。

- VMware vCenter バージョン 6.2.0 対応 Lenovo XClarity Integrator を使用している場合、バージョン 6.1.0 以前のバックアップ・データを復元することはできない。

VMware vCenter バージョン 6.2.0 対応 Lenovo XClarity Integrator を使用している場合、バージョン 6.1.0 以前のバックアップ・データを復元しようとする、「データのインポートに失敗しました」というエラー・メッセージが表示されます。

回避策: VMware vCenter バージョン 6.1.0 対応 Lenovo XClarity Integrator をデプロイし、バックアップ・データを復元した後、ソフトウェアをバージョン 6.2.0 にアップグレードします。

- VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator をバージョン 5.4.0 以降にアップグレードすると、既存のすべてのローリング更新タスクが失われる。

VMware vCenter バージョン 5.3.1 またはそれ以前のバージョンで Lenovo XClarity Integrator を使用している場合、VMware vCenter の Lenovo XClarity Integrator をバージョン 5.4.0 以降にアップグレードすると、既存のすべてのローリング更新タスクが失われます。

回避策: VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator でスケジュールされた更新タスクが開始されていない場合、VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator をバージョン 5.4.0 以降にアップグレードした後で、これらの更新タスクを再作成する必要があります。

- 事前認証された BMC が、Lenovo XClarity Administrator により管理されると接続を失うことがある

Lenovo XClarity Integrator で以前にローカル BMC アカウントを使用してアクセスを要求した BMC の場合、Lenovo XClarity Administrator で BMC を管理すると Lenovo XClarity Integrator が BMC へのアクセスを失います。

Lenovo XClarity Administrator は、BMC を管理した後すべてのローカル BMC アカウントを無効にするため、Lenovo XClarity Integrator は以前に指定したローカル BMC アカウントを使用して BMC にアクセスすることができません。

回避策: Lenovo XClarity Administratorで構成したアカウントを使用して、Lenovo XClarity Integrator でもう一度 BMC アクセスを要求してください。

- **BMC SNMP 設定を取得および設定できない**

「Configuration (構成)」ビューで BMC SNMP 設定を取得および設定できないことがある。

SNMP アカウントを持っていない場合、またはアカウントに権限がない場合は、BMC SNMP 設定を取得および設定できません。

回避策: BMC にログインして、アカウントの権限レベルを supervisor に変更します。

- **他のサーバーにインストールされている USB デバイスから ESXi を起動すると、VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator が正しく動作しないことがある**

ESXi は USB デバイスから起動できるが、USB デバイスが他のシステムに移動されている場合、その USB デバイスからサーバーを起動すると、そのサーバーは、Lenovo XClarity Integrator で正しく動作しないことがある。

この問題は、ESXi に記録された情報が、その Integrate Management Module と一致していないときに発生します。

回避策: システム構成をリセットするか、ESXi をサーバーに再インストールします。

- **VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator で、ブレード・サーバーのファン速度と温度の情報が表示されない**

ブレード・サーバーを使用している場合、電力メトリックを表示しようとする、ファン速度と温度の情報エントリーに何も表示されない。

ブレード・サーバーにはファンまたは温度センサーがありません。このため、ファン速度と温度の情報エントリーには何も表示されません。

- **全盲または視覚に障害のあるコンピューター・ユーザーが VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator にアクセスできない**

VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator のグラフィカル・ユーザー・インターフェースのボタンを、全盲または視覚に障害のあるコンピューター・ユーザーが使用するスクリーン読み上げプログラムで、正しく読み上げることができない。

この問題は、VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator ユーザー・インターフェースの開発に使用している DOJO の制限です。DOJO ボタンは、スクリーン読み上げプログラムでは、正しく読み上げることができません。

- **VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator が、ダウンロードを開始した数よりも多くの更新パッケージを、IBM Web サイトからダウンロードした可能性がある**

IBM Web サイトから更新をダウンロードしたが、ダウンロードされた更新パッケージの数が、指定した数よりも多い可能性がある。

各更新パッケージには、前提条件のパッケージが含まれる可能性があります。VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator では、そのパッケージもダウンロードします。ダウンロード中のパッケージ数はダウンロード・ページに表示され、この数字は、ダウンロードを開始した更新の数よりも多い場合があります。

既知の問題および回避策

VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator には、以下の既知の問題および回避策が適用されます。

- **Lenovo XClarity Administrator (LXCA) がバージョン 3.3.0 にアップグレードされた後、エラー・メッセージ「ホストが Lenovo XClarity Integrator で管理されていません」が表示されます。**

LXCA がバージョン 3.3.0 にアップグレードされた後に LXCI ページ (システム概要ページやインベントリ・ページなど) にアクセスすると、エラー・メッセージ「ホストが Lenovo XClarity Integrator で管理されていません」が表示されることがあります。

回避策: この問題を解決するには、以下を行います。

1. バージョン 3.3.3 以降のバージョンの LXCA 修正バンドルをインストールします。

2. LXCI をバージョン 7.3.0 にアップグレードし、再起動します。

- LXCI V7.2.0 専用 vcenter サービス・アカウントを作成する際、ファームウェアおよびドライバーのアドオン・リストが空です。

LXCI V7.2.0 用の専用 vCenter サービス・アカウントを作成するときに、LXCI を vCenter に登録するために「Grant the needed privileges automatically (必要な権限の自動付与)」を選択し、vSphere Lifecycle Manager でクラスター・イメージを定義すると、ファームウェアとドライバーのアドオン・リストは空になります。

回避策: vSphere クライアント内の LXCI 専用 vCenter サービス・アカウントに **Sessions.ValidateSession** を許可します。

- Chrome を使用して LXCI にアクセスすると、「Session ID is missing (セッション ID が見つかりません)」というメッセージがポップアップ表示されます。

Chrome 80 以降のバージョンを使用して LXCI にアクセスし、LXCI ページで LXCA を登録するか、またはローリング更新機能を使用すると、「「Session ID is missing」(セッション ID が見つかりません)」というメッセージがポップアップ表示されます。

回避策: Chrome のアドレス・バーに `chrome://flags` と入力し、「SameSite by default cookies (デフォルトの Cookie による SameSite)」設定を無効にします。

- LXCI に表示されているファームウェア・バージョンが最新ではない。

LXCI によって管理されているサーバーでは、サーバーを再起動せずに他のツール(たとえば、BMC Web インターフェース、LXCA)を使用してサーバー・ファームウェアを更新すると、表示された LXCI のファームウェア・バージョンが最新の状態ではない可能性があります。

回避策: LXCI の「Managed servers (管理対象サーバー)」ページで、サーバーを選択し、「REFRESH INVENTORY (インベントリの更新)」をクリックします。

- マウス・ポインターをコンポーネントに合わせても、シャresh・マップ・ビュー・ページにコンポーネントのヒント情報が表示されない。

シャresh・マップ・ビュー・ページで、マウス・ポインターを異なるコンポーネントに頻繁に移動すると、一部のコンポーネントでヒント情報が表示されないことがあります。

回避策: シャresh・マップ・ビューのページの右上隅にある「最新表示」アイコンをクリックして、コンポーネントにマウス・ポインターを合わせます。

- 「Get dynamic settings failed. (動的設定の取得に失敗しました)」エラーが構成ページに表示されるベースボード管理コントローラーに IPMI および SNMP ユーザー・アカウントがない場合、vSphere Web クライアントの「Lenovo XClarity Integrator」タブにある「Configuration (構成)」ページに、「Get dynamic settings failed. (動的設定の取得に失敗しました。)」エラーが表示されます。

回避策: 管理コントローラー Web インターフェースにログインして、「IPMI and SNMP User Accounts (IPMI および SNMP ユーザー・アカウント)」ページを開き、Lenovo XClarity Integrator で管理コントローラーへのアクセスを要求したときに指定したユーザー・アカウントを追加します。Flex 計算ノードで CMM による集中型ユーザー管理に使用するように選択している場合は、管理コントローラーでアカウントを作成することはできません。この場合、CMM Web インターフェースのノード・アカウント管理ページで「Provision IPMI and SNMPv3 Account (IPMI および SNMPv3 アカウントのプロビジョニング)」チェックボックスを選択し、IPMI ユーザー・アカウントを管理コントローラーにプロビジョニングします。

- Internet Explorer 10 を使用すると Lenovo XClarity Administrator 証明書をインポートしない

Lenovo XClarity Integrator に手動で Lenovo XClarity Administrator 証明書 (PEM) ファイルをインポートすると、以下のメッセージが表示されて失敗する: Fail to upload certificate file (証明書ファイルのアップロードに失敗しました) これは、Internet Explorer 10 の既知の問題です。

回避策: この問題を回避するには、以下のいずれかの手順を実行してください。

- Internet Explorer をより新しいバージョンにアップグレードするか、別の Web ブラウザーを使用します。

- 証明書をインポートするときに、「**Paste certificate in PEM format** (PEM 形式の証明書を貼り付け)」を選択します。「**Add from a file (PEM)** (ファイル (PEM) から追加)」を使用して証明書を追加しないでください。
- **IPv6 アドレスを使用して構成した Lenovo XClarity Administrator が登録されない**

IPv6 アドレスを使用して構成された Lenovo XClarity Administrator インスタンスを登録すると、ページに「**Loading, Please wait ...** (ロード中です。お待ちください...)」というメッセージが表示され、結果が戻りません。

回避策: 手動で Lenovo XClarity Administrator から証明書をダウンロードし、「**Manage trusted certificates** (トラステッド証明書の管理)」 → 「**Add** (追加)」をクリックして Lenovo XClarity Integrator に追加します。詳しくは、「*VMware vCenter 対応 Lenovo XClarity Integrator インストールおよびユーザー・ガイド*」を参照してください。

付録 A 特記事項

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 Lenovo の営業担当員にお尋ねください。

本書で Lenovo 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その Lenovo 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、Lenovo の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、他の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovo は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

*Lenovo (United States), Inc.
8001 Development Drive
Morrisville, NC 27560
U.S.A.
Attention: Lenovo Director of Licensing*

LENOVO は、本書を特定物として「現存するまま」の状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。Lenovo は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書で説明される製品は、誤動作により人的な傷害または死亡を招く可能性のある移植またはその他の生命維持アプリケーションで使用されることを意図していません。本書に記載される情報が、Lenovo 製品仕様または保証に影響を与える、またはこれらを変更することはありません。本書の内容は、Lenovo またはサード・パーティーの知的所有権のもとで明示または黙示のライセンスまたは損害補償として機能するものではありません。本書に記載されている情報はすべて特定の環境で得られたものであり、例として提示されるものです。他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。

Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本書において Lenovo 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この Lenovo 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのもと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

商標

LENOVO、FLEX SYSTEM、SYSTEM X、NEXTSCALE SYSTEM は Lenovo の商標です。インテルおよび Xeon は、Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Internet Explorer、Microsoft、および Windows は、Microsoft グループの商標です。Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における商標です。他の商標はすべて、個々の所有者の財産です。© 2024 Lenovo.

重要事項

プロセッサの速度とは、マイクロプロセッサの内蔵クロックの速度を意味しますが、他の要因もアプリケーション・パフォーマンスに影響します。

主記憶装置、実記憶域と仮想記憶域、またはチャネル転送量を表す場合、KB は 1,024 バイト、MB は 1,048,576 バイト、GB は 1,073,741,824 バイトを意味します。

ハードディスク・ドライブの容量、または通信ボリュームを表すとき、MB は 1,000,000 バイトを意味し、GB は 1,000,000,000 バイトを意味します。ユーザーがアクセス可能な総容量は、オペレーティング環境によって異なります。

Lenovo は、他社製品に関して一切の保証責任を負いません。他社製品のサポートがある場合は、Lenovo ではなく第三者によって提供されます。

いくつかのソフトウェアは、その小売り版 (利用可能である場合) とは異なる場合があります、ユーザー・マニュアルまたはすべてのプログラム機能が含まれていない場合があります。

Lenovo